

青森県八戸市

青森県南に位置する北東北最大級の産業都市
皆様の飛躍を全面的にバックアップ！

商工労働まちづくり部 産業労政課
企業誘致推進グループ

TEL:0178-43-9048

(平日8:15-17:00)

<https://www.hachinohe-yuchi.jp/>

(2024/ / 掲載)

用地取得や雇用に関する奨励金に加え、自動車や航空機、ヘルスケア、デジタル関連産業などの成長産業分野の振興に向けた支援を推進しています。

人材確保面では、地域の学生・親・教員が地元企業への理解を深めるための事業を複数展開しているほか、移住支援金、企業と求職者とのマッチングサイトへの求人情報の掲載などの支援を行っています。

この他、産官学連携の下、バックアップを行う産業高度化支援機関もあり、地域産業の高度化、新産業の創出に協力できる体制が整っています。



青森県八戸市

人口：216,304人（2024年5月現在）

面積：305.56km²

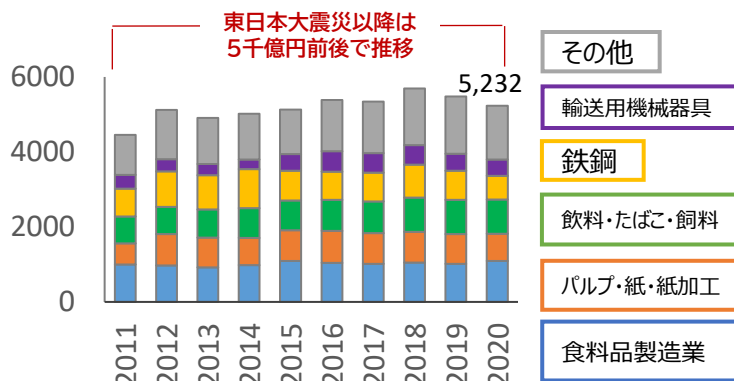
交通アクセス：

八戸自動車道八戸JCT 約5.4km

1964（昭和39）年の新産業都市指定以降、国際物流拠点の八戸港、東北新幹線や高速道路の交通網、工業団地などのインフラの充実、大学・高专等の高等教育機関による優秀な人材輩出を背景として、青森県南や岩手県北の経済の中心都市として発展。

（商圏人口：約63万人）

【製造品出荷額】5,232億円（北東北第2位）



八戸市を勧める4つのポイント

ポイント①

陸・海・空の交通結節点！交通アクセスに優れた好立地

東北新幹線、東北縦貫自動車道、本州と北海道をつなぐフェリー航路のほか、近郊にある三沢空港といった交通インフラが充実しています。

陸海空の交通結節点であり、国内主要都市への輸送や移動に優れているため、物流2024問題への対策として、複数の輸送手段を組み合わせることで効率化を図る「モーダルコンビネーション」の拠点としても利点があります。

ポイント②

安定した企業活動を支える自然環境

青森県南東部、大太平洋を臨む八戸市の冬は、雪深い青森県のイメージとは違い、降雪量が少なく、一年を通して晴天時間が長いことが特徴です。

また、2023年7月の平均気温は24.3℃と冷房コストを大幅に削減することができます。

ポイント③

優秀な人材輩出・充実した高等教育機関

八戸工業大学、八戸学院大学、八戸工業高等専門学校などの高等教育機関が充実しており、IT系の専門学校や工業高校もあります。進出企業からは、実直で粘り強い気質を持った地元人材に対して高い評価を得ています。

ポイント④

最大5億円の企業立地支援制度

用地取得や固定資産税額の助成や雇用に対する奨励金など、市独自の手厚い支援制度を用意しています。青森県の支援制度なども併用可能です。

エプソンアトミックス株式会社



当社は1999年、八戸で事業展開していた他社から金属粉末部門などの譲渡を受け、セイコーエプソン株式会社の子会社として設立しました。

現在、金属粉末、金属射出成形部品、人工水晶原石の開発・製造・販売を行っています。主力の金属粉末は、スマートフォンやウェアラブル機器、自動車、医療機器、ロボットなどさまざまなエレクトロニクス部品の原料となるものであり、当社は世界トップクラスのシェアを誇っています。

八戸は工業系の大学や高専なども多く、優秀な人材を確保しやすいのも魅力です。

また、八戸は陸空海の交通インフラが整備されており、首都圏へのアクセスも良く便利です。首都圏に比べ夏は涼しく、冬は降雪も少なく1年を通して過ごしやすい気候であることも特徴です。

今後もオンリーワン技術を磨き、八戸から“世界を驚かせるものづくり”に挑み続けます。

主な団地紹介

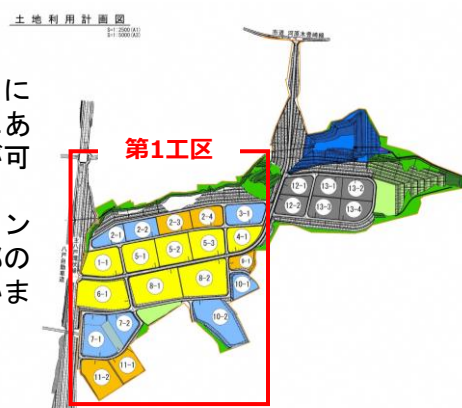
八戸北インター第2工業団地

[詳細はこちら](#)

規模：約24ha
交通アクセス：
東北縦貫自動車道八戸線
八戸北IC 約3km
分譲受付開始：2024年6月～
分譲区画：20区画（第1工区）
供用開始予定：2026年度

内陸部の高台（標高56～57m）に位置し、津波リスクのない場所にあることから、安定した事業活動が可能です。

また、高速道路のインターチェンジ、新幹線八戸駅、八戸港や近郊の三沢空港へのアクセスに優れています。



<他団地概要>

団地名	規模	交通アクセス	
八戸グリーンハイツ	125.2ha	東北縦貫自動車道八戸線 八戸北IC	約0.1km 詳細はこちら
桔梗野工業団地	65ha	東北縦貫自動車道八戸線 八戸北IC	約3km 詳細はこちら

自治体担当者から立地検討企業の皆様へ

商工労働まちづくり部 産業労政課 企業誘致推進グループ

各種奨励金制度や人材確保支援などによって、全力でサポートさせていただきます。

既存の工業団地の分譲地が残り少なくなる中、進出を希望される企業の製造拠点として、また物流拠点としての受け皿となる八戸北インター第2工業団地の造成を進めております。

IT・テレマーケティング関連企業の集積も進み、マーケティングリサーチ、ソフトウェア開発など、多くの企業に進出していただいております。各種補助事業に加え、IT関連企業の参入機会を創出するための事業も展開しています。

国内最大級と言われる朝市、ユネスコ無形文化遺産に登録されている八戸三社大祭など、八戸市のご案内もいたしますのでお気軽にご連絡ください。

皆様の立地を心よりお待ちしております。

八戸産業立地GUIDE <https://www.hachinohe-yuchi.jp/>

